

様式第1（第15条関係）

会 議 録

会議の名称	令和5年度和泉市信太山丘陵里山自然公園協議会第1回企画運営会議
開催日時	令和5年11月27日（月）14時30分から15時30分まで
開催場所	和泉市コミュニティセンター1階中集会室
出席者	別紙のとおり
会議の議題	別紙のとおり
会議の要旨	別紙のとおり
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 要点記録
記録内容の確認方法	<input checked="" type="checkbox"/> 会議の議長の確認を得ている <input type="checkbox"/> 出席した構成員全員の確認を得ている <input type="checkbox"/> その他（ ）
その他の必要事項（会議の公開・非公開、傍聴人数等）	会議の公開・非公開 : <input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ 非公開 傍聴人数 : 0人
審 議 内 容 （発言者、発言内容、審議経過、結論等）	
別紙のとおり	

**令和5年度和泉市信太山丘陵里山自然公園協議会 第1回企画運営会議  
議 事 録**

**【開催日時】** 令和5年11月27日（月）14：30～15：30

**【会 場】** 和泉市コミュニティセンター1階中集会室

**【出席者】** 令和5年度和泉市信太山丘陵里山自然公園協議会会員

（和泉市職員を除き各区分50音順）

区分	氏名	職名等
学識経験者	巖 圭介	桃山学院大学社会学部 教授
	藤原 宣夫	大阪公立大学大学院農学研究科 教授
	増田 昇	大阪府立大学 名誉教授
地元町会・自治会	熊田 泰行	
	名倉 克巳	
その他 前和泉市信太山丘陵保全・ 活用検討ワークショップ 会員	田丸 八郎	
	三輪 健一郎	
団体会員	谷口 敏雄	信太の森 FAN クラブ代表
	梁取 征弘	いずみの国の自然館クラブ代表
和泉市職員（機構順） 市側会員	平田 裕樹	環境産業部環境保全課 自然環境係長
	池田 朋加	環境産業部環境保全課 自然環境係主事
	八野 豊徳	都市デザイン部都市整備室 道路河川担当総括主幹
	加藤 拓斗	都市デザイン部都市整備室 道路河川担当道路G主事
	千葉 太朗	生涯学習部文化遺産活用課 課長補佐
	横田 伸二	都市デザイン部都市整備室公園緑地担当課長
和泉市職員（機構順） 事務局	二田 修志	都市デザイン部都市整備室公園緑地担当 総括主幹
	岩田 真知	都市デザイン部都市整備室公園緑地担当 整備G総括主査
	増田 朋也	都市デザイン部都市整備室公園緑地担当 緑化推進G総括主査
	野間口 知基	都市デザイン部都市整備室公園緑地担当 緑化推進G主任
	藤原 祥平	都市デザイン部都市整備室公園緑地担当 緑化推進G主事

**【次 第】**

1. 開会
2. 議事
  - 1) 報告事項
    - (1) 活動報告
    - (2) 道路・公園整備状況に関する報告等
  - 2) 協議事項
    - (1) 協議会体制について

- (2) 植生管理について
- (3) 案内サインについて
- (4) 情報発信について

### 3. 閉会

## 【議事録】

### 1) 報告事項

#### (1) 活動報告

事務局より「資料1 活動報告」を説明し、報告内容に関する意見交換を行った。意見交換の概要は以下の通りである。

##### <里山講座等の情報発信について>

- ・ SNS を活用してこちらから情報を届けるなど、情報発信の工夫を考えていただきたい。

#### (2) 道路・公園整備状況に関する報告等

事務局より「資料2 道路・公園整備状況に関する報告」、「資料3 防犯カメラについて」、「資料4 横断歩道の設置について」を説明し、報告内容に関する意見交換を行った。意見交換の概要は以下の通りである。

##### <防犯カメラ>

- ・ 防犯カメラを設置するだけでなく、「防犯カメラ作動中」と掲示することも抑止効果につながるだろう。

##### <横断歩道>

- ・ 警察との協議の結果、現状では横断歩道が設置できず、公園ができてからの横断状況を見て判断されるとのことだが、署名運動など市民から声を上げていくことも考えたい。
- ・ 横断指導線を設ける箇所の道路と遊歩道の境界に、ポストコーンを立てる案になっているが、無断駐車など車が入らないようにポストコーンの数を増やせないか。

##### <ロードキル対策>

- ・ 現状のままでは、生き物が道路に出てきてしまうため、生き物横断管に生き物を誘導する柵の設置を進めていただきたい。
- ・ ロードキルに対するモニタリング調査も必要である。
- ・ 今年のカエルの産卵時期にロードキルの調査をしたが、一匹も確認できなかった。今年度の工事が終わり、生き物横断管に湿潤な環境を作ってから調査をする方がよいだろう。

### 2) 協議事項

#### (1) 協議会体制について

事務局より「資料5 開園後の協議会体制について」を説明し、説明内容に関する意見交換を行った。意見交換の概要は以下の通りである。

### <協議会体制>

- ・市民等の参画希望者は、「(仮) 信太山パーククラブ」に入らなければ活動できないと捉えられないよう、現在活動されている「信太の森FANクラブ」、「いずみの国の自然館クラブ」に入ってもらってもよいと分かる表現にしていきたい。
- ・事業・計画ミーティングは、整備に関する議論をするために設けたものなので、整備がなくなれば不要である。

### (2) 植生管理について

事務局より「資料6 植生管理方針の考え方について」、「資料7 植生管理方針(案)」を説明し、説明内容に関する意見交換を行った。意見交換の概要は以下の通りである。

### <植生管理>

- ・西Hの疎林の部分は、自衛隊が植えたアラカンを中心とした植栽地なので、公民協働で植生管理を行うエリアではなく、指定管理業務として管理するように割合をもっと広げられないか。
- ・東Kの「密度をかけて管理するエリア」は、東屋の周りまで広げるか、草原部分に東屋を移動させる方がよい。
- ・植生管理方針について、「密度をかけて管理するエリア」、「次の管理候補となるエリア」、「ほとんど手を入れないエリア」の大きく3つのエリアに分ける考え方については了承した。
- ・植生管理方針図(案)を保全活動ミーティングに示し、「密度をかけて管理するエリア」と「次の管理候補となるエリア」について、次の1年間の具体的な作業計画を立てていただきたい。
- ・植生管理の実施スケジュールに、ピンク色で示された公民協働で行う範囲の一部が、指定管理業務へ移行されるという表現があるが、間違った表現であるため誤解がないよう修正していただきたい。
- ・植生管理方針一覧(案)の東Rの植生管理方針の欄が植生管理方針図と合っていないので、確認のうえ修正していただきたい。

### (3) 案内サインについて

事務局より「資料8 案内サインについて」を説明し、説明内容に関する意見交換を行った。意見交換の概要は以下の通りである。

### <案内サイン>

- ・未開園区域の説明に「環境保全活動などご利用いただけます」という文言が記載されているが、原則立ち入り禁止のため、「未開園エリアの利用はご遠慮ください」でよい。
- ・自然のつながりを大事にする公園なので、周辺環境の表現に航空写真を使ってはどうか。
- ・利用時のやくそくごとに「むやみに」と書かれているが、一般の人には伝わらない。原則禁止することを書き、中学生が読んで分かるくらいの内容にすべきである。

- ・「むやみに」と使っているのは、昆虫を採って帰ったら死んでしまったという実体験も必要で、草原に入って虫捕りができる場所もつくることを前提に考え、こだわって提案している部分である。
- ・動物へのエサやりについては、動物愛護団体と協議のうえ「むやみに」という表現をあえて使っている。
- ・利用時の禁止事項を、原則論で書くかどうかは、意見が分かれるところである。
- ・してはいけない事ばかりの公園というふうに見えないようにしたい。

以上